

山形発医療機器創出に向けた 技術シーズ募集説明会

医療分野で事業化したい技術シーズを募集します！

こんな方をお待ちしております。

- ✓ 医療分野のニーズに興味がある
- ✓ 医療分野と関わりがないけど、事業化したい技術シーズがある
- ✓ 医療分野に参入したいけど、ビジネスになるかわからない
- ✓ 医療分野の補助金を申請したが不採択だった
- ✓ 医療分野でベンチャーを立ち上げたが事業化が進まない など

日時

2018年7月17日（火）

13：00～14：30

場所

山形大学工学部 11号館 未来ホール

お申込方法

- ◆ **お申込不要**
- ✓ 受付にて名刺をご提出願います。
- ◆ 参加者多数の場合、先着順となります。

説明会スケジュール

- 1 開会
13：00～13：05
- 2 山形県 事業説明
(県担当者)
13：05～13：30
- 3 (株)日本医療機器
開発機構 事業説明
(内田代表)
13：30～14：00
- 4 質疑応答
14：00～14：30



(株)日本医療機器開発機構

FDA出身の医師が、日本で唯一の医療機器インキュベーター事業を推進。
「米国FDAと米国医療機器メーカーでの経験を、日本のために活かしたい」

代表取締役CEO

内田毅彦

Takahiro Uchida, MD, PhD, MSc

内科・循環器科専門医。1968年、群馬県の開業医の家に生まれる。ハーバード公衆衛生大学院修士・ハーバード経営大学院GMP修了。日本人初、唯一FDA（米国食品医薬局医療機器審査官）を務める。外資系医療機器メーカーBoston Scientific 米国本社勤務後、JOMDDを創業。日本の医療機器業界の第一人者。二児の父。現在も臨床現場に立つ。



アドバイザー就任実績

平成29年度

- ・ 総務省「IoT/BD/AI 情報通信プラットフォーム」社会実装推進事業アドバイザー
- ・ 厚生労働省医療系ベンチャー振興推進会議構成員
- ・ 経済産業省グローバルネットワーク協議会分野別エキスパート
- ・ 公益財団法人医療機器センター 新医療機器の承認審査に関する研究会オーガナイザー
- ・ 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構NEDO Technology Commercialization Program審査委員
- ・ 日本医療研究開発機構 産学連携部医療機器研究課AMED医療機器アイデアボックス 臨床ニーズ抽出委員
- ・ 革新的先端研究開発支援事業インキュベータータイプ（LEAP）課題評価委員、他

【お問合せ先】 山形県商工労働部工業戦略技術振興課 ものづくり振興担当

TEL：023-630-2358

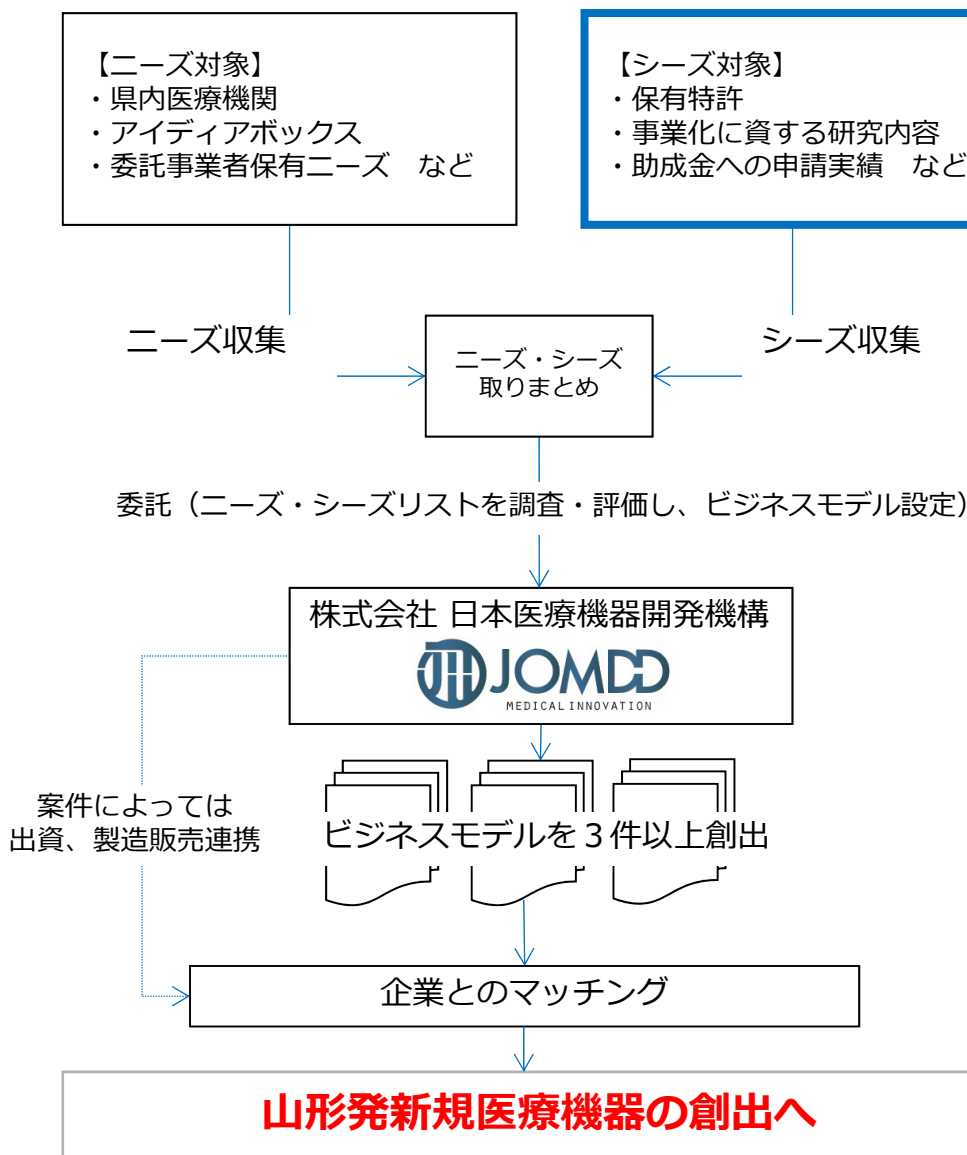
Email：ykogyo#pref.yamagata.jp

（送信時は【#】を【@】に変換願います。）

【説明会概要】

- ◆ 本国の医療機器産業は、年間6,000億円の輸入超過で、本国が誇るものづくり企業の技術が十分に活用されていませんが、今後世界的に拡大する有望な成長市場であります。
- ◆ しかし、医療現場のニーズ、大学、研究機関のシーズを医療分野にて事業化するためには、医学、経営等の専門的な知識を有していないと困難であります。
- ◆ そこで県では、山形発医療機器創出に向け医療現場ニーズと研究機関等が保有する技術シーズを基にビジネスモデルを作成し、事業化に向け県内企業等とマッチングを行う事業をスタートに3年間を目途に製品化まで総合的な支援を実施します。
- ◆ ビジネスモデルは、(株)日本医療機器開発機構よりAMED、NEDO等の補助金への申請を見据え企画していただきます。この度、技術シーズの募集の為、説明会を開催します。

《 事業スキーム 》



今回の説明会

医療
福祉
健康総合分野支援事業による支援
30～32年度

山形発新規医療機器の創出へ